

令和7年度 政務調査研究活動実績報告書

議員名：加藤 漠

・経済の活性化について

産業振興計画の推進状況の調査を行うとともに、農林水産業の高付加価値化、商工業の振興、観光振興及び地産外商の取組について調査研究を実施した。また、建設業をはじめとする地域産業の担い手確保や生産性向上に向けた施策について検討を行った。

・日本一の健康長寿県づくりについて

県立病院の経営状況や医療提供体制について調査するとともに、医師確保対策、地域医療の充実に向けた取組について研究を行った。あわせて、高齢者福祉、障害者福祉の充実及び少子化対策について、地域の実情把握と政策課題の整理を行った。

・教育の充実と子育て支援について

教育委員会の施策や学校現場の実情について調査し、高等学校の魅力化、小中学校における学力・体力向上対策について研究を行った。また、子育て支援施策の充実やスポーツ振興の推進についても調査を実施した。

・自然災害への対策とインフラ整備について

南海トラフ地震対策や風水害対策に関する取組状況を調査するとともに、道路整備やインフラの老朽化対策、ミッシングリンクの解消に向けた施策について研究を行った。さらに、事前復興の考え方や地域防災力の強化に関する課題整理を行った。

- ・文化芸術とスポーツの振興について

文化芸術振興ビジョンの推進状況について調査するとともに、スポーツの競技力向上、生涯スポーツの推進、スポーツツーリズムの展開について研究を行った。

- ・中山間対策・交通政策について

中山間地域における集落活動センターの取組や担い手確保、移住・定住促進施策について調査を行った。また、地域公共交通の維持・確保に向けた取組や広域交通ネットワークの整備、新幹線誘致に関する動向について調査研究を実施した。

- ・国内の経済情勢及び政治情勢等について

国内外の経済動向や政治情勢について情報収集を行うとともに、必要に応じて国への要望活動を実施した。また、憲法、外交・安全保障に関する諸課題について調査研究を行い、県政への影響について検討を行った。